

メシダ科

ルリデライヌワラビ

Athyrium wardii (Hook.) Makino f. *inadae* (Tagawa) Ebihara

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

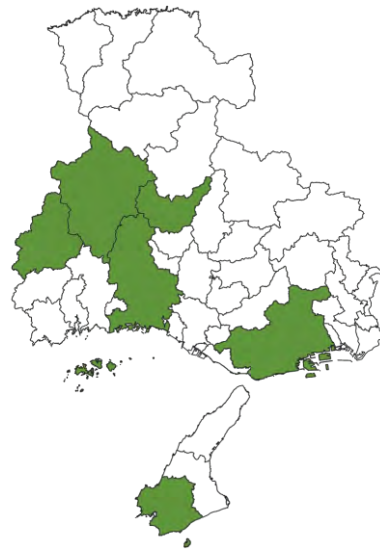
神戸市、姫路市、神河町、宍粟市、佐用町、南あわじ市

■ 国内分布

本州(中部以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

佐用町船越山が基準産地。元々どこにでもみられる種ではないが、シカの影響により減少している。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

ヒロハイヌワラビに似るが、葉身の先が急に狭まり、頂羽片があるように見える。羽片の間には大きくすきまがあるが。小羽片はこみ合ってつき、鈍頭から円頭、基部は羽軸に沿着する。